

農地・水・環境保全だより第32号

編集・発行 三重県農地・水・環境保全向上対策協議会

「第2回津市多面的機能活動のつどい」を開催しました

平成29年10月2日（月）、津市大門の津市センターパレスホールで、「第2回津市多面的機能活動のつどい」を開催しました。

津市内で多面的機能支払交付金事業に取り組む活動組織の中から他の組織の模範となるような優れた活動を表彰するとともに、活動組織間の情報交換や意見交換を行うことで、より一層活発な活動に取り組むための機会を提供することを目的に、昨年に引き続き開催しました。今回は、68組織から149名の参加があったほか、土地改良区、市、県等関係団体からの参加も含めると、200名を超える参加がありました。



前業市長のあいさつ

本つどいでは、主催者を代表して津市の前業市長のあいさつの後、津市内で多面的機能支払交付金事業に取り組む活動組織から応募のあった10組織のなかから、他の組織の模範となる優れた活動を行っている次の4組織に、優良活動表彰として市長賞が贈呈されました。



受賞された組織の皆様の記念撮影

片田長谷地区農地保全環境部会（津市片田長谷町）

片田久保町地域資源・環境保全会（津市片田久保町）

緑のネットワークにのみ（津市久居新家町）

足坂農地・水保全組織（津市美里町）



東海農政局土地改良技術事務所
亀薦係長による講演

審査をお願いした審査員を代表して、三重県農村地域資源向上委員会委員で三重大学の野研先生から講評をいただいた後、東海農政局土地改良技術事務所の亀薦係長より、「農業用施設の機能診断および補修について」講演をいただきました。水路やため池の機能診断のポイントや補修工法の手順、補修後の維持管理など、具体的な内容の講演をいただき、今後の活動の参考になったのではないかと感じています。

三重県農地・水・環境保全向上対策協議会

休憩をはさんで、ワールドカフェスタイルでの意見交換会として「津のつどいカフェ」を行いました。参加者の皆さんには26のテーブルに分かれていただき、「多面的機能活動を通して、自慢となるような地域における変化や、地域の活動において苦労していることや悩んでいること」をテーマに、自慢話大会、お悩み相談会として盛り上がりいただきました。ワールドカフェスタイルとして初めての試みでしたので、県、市職員をファシリテーターとして各テーブルに1名ずつ配置したものの、うまく意見交換が進められるだろうかと不安もありましたが、終わってみれば、参加者の皆さんからは、「他地域の活動組織の取組を今後の取組に活かしたい」、「お茶やお菓子で場が和んで話すことが出来た」、「地区内の他組織との連携を考えたい」などの感想をいただき、ワールドカフェを試みてよかったと安堵したところです。

三重県農村地域資源向上委員会委員で三重大学の伊藤良栄先生に「津のつどいカフェ」の講評をいただいた後、津農林水産事務所の西村所長の閉会のあいさつで閉会しました。

会場内(津のつどいカフェ)の様子



参加者の皆様にご協力いただいたアンケートでも、約9割の方から「興味深かった」、「役に立った」との回答をいただき、「素晴らしい活動に感動した」、「今後の活動の参考にしていきたい」といった前向きな感想が目立ちました。また、津のつどいカフェでも、「地域でのコミュニティの向上や交流の拡大」、「草刈などの農地維持活動や水路等の補修技術の取得、向上」など、多面的機能活動に取り組んだ成果が紹介され、今後の活動に対する期待の高さがうかがえました。

津地域での2回目のつどいの開催でしたが、このような高評価をいただき、継続してほしいという要望も多くいただいたことから、多面的機能支払交付金事業に取り組む活動組織の皆さんの交流、情報交換の場となるよう、今後も継続していきたいと考えています。

県内の活動紹介

どんこネット川合(亀山市)

どんこネット川合では、平成28年度において、以下のような取り組みを行いました。

①農地維持活動

主な活動としては、農用地・水路・農道・ため池の草刈、水路の泥上げポンプ施設の点検修理等を行い、施設の保全と延命化に努めています。
また、農業者の負担を軽減するため、業者委託による排水路の浚渫を行い、本活動が持続できるよう努めています。



〈水路〉

〈ため池進入路〉

水路の泥上げ状況



〈排水路:業者委託による作業〉

〈用水路・農業者による作業〉

②資源向上活動（共同）

農地及び田園環境の保全を図ることを目的とし、地元自治会、老人クラブ、かんこ踊り保全会、子供会などで、美しい川合町の田園風景を後世に引き継ぐため、地域住民と共同で取り組んでいます。



〈菜の花畑〉

〈彼岸花〉

③その他の活動

地元小学校との連携により、田植えや稲刈りなどの農業体験を通じて、農業・農村の受け持つ役割が、食料の供給だけにとどまらず、国土の保全、水源の涵養、良好な景観形成等、多面的機能を有しており、我々の生活にも密着した非常に大切なものであることを、次世代を担う児童にPRしている。



田植え状況



ため池の池干し

稲刈り状況



◎事務局からのお知らせ◎

「多面的機能の維持・発揮活動 第10回 みえのつどい」が開催されます。
 日時；平成29年12月16日（土）12：30～16：15【会場11：45～】
 場所：三重県津市一身田上津部田1234 三重県総合文化センター 大ホール 他

申込みハガキを返送されていない活動組織の方は返送してください。なお「不参加」の場合も返送願います。
締切は、11月17日（金）厳守となっております。

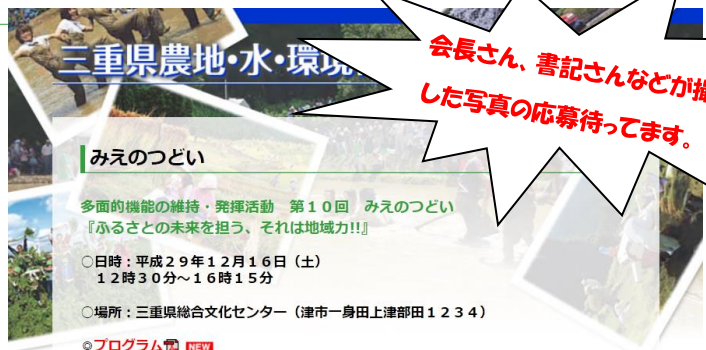
併せ、平成29年度 優秀活動表彰応募や平成29年度「みんなで守ろう三重の大地、よりよい地域づくりに向けて！」フォトコンテスト作品も募集しています。

フォトコンテスト募集方法

- ◎ 「①維持保全活動部門」と「②農村環境活動部門」の2部門に分けて募集します。
- ◎ 応募対象となる写真は、過去5年以内に活動組織の活動地域で撮影したものとします。
- ◎ 1組織4点以内の応募とします。ただし、それぞれの部門2点までとします。
- ◎ 各部門の応募写真は、キャビネ版サイズ（2L版も可）、もしくは写真データ（jpg）の単写真とします。
- ◎ 応募用紙は、三重県農地・水・環境保全向上対策協議会ホームページ（<http://www.miedoren.or.jp/home/kyogikai/>）からダウンロードして下さい。

三重県農地・水・環境保全向上対策協議会

- 活動組織一覧（平成29年8月末時点）
- 多面的機能支払交付金のあらし
- 日本型直接支払制度の概要
- 多面的機能支払交付金様式集
- 移行手続きの解説
- 活動組織のための手引き等
- 活動の解説
- 多面的機能支払交付金要綱・要領（国）
- 三重県農地・水・環境保全向上対策協議会規約等
- イベント情報 NEW
- みえのつどい NEW**
- 三重県農地・水・環境保全向上対策協議会の広報紹介
- 活動事例
- リンク集



◎平成29年度「みんなで守ろう三重の大地、よりよい地域づくりに向けて！」フォトコンテスト募集要領

↳フォトコンテスト応募用紙

主催：三重県、三重県農地・水環境保全向上対策協議会

◎ 締切は、平成29年11月6日までとなっておりますが、まだ間に合いますのでどしどし応募して下さい。

応募受付メール：k-syoumura@miedoren.or.jp